



広報

しゃこたん

令和7年

6月号

No.762

＝ 5月9日 余別小学校「ウニ養殖見学」(余別漁港) ＝

～ 漁師に学ぶ ～

積丹・自慢のウニ

主
な
内
容

- 世代を越えてつなぎ守る 郷土・積丹の恵みと歴史
- 令和7年第3回町議会臨時会
- 北後志消防組合積丹支署「消防ニュース」
- 地域おこし協力隊の紹介

積丹半島と神威岬



北海道遺産

— 世代を越えてつなぎ守る 郷土・積丹の恵みと歴史 —

みんなで郷土の資源を 積丹の『宝』に育てよう！

私たちがなげなく暮らしている積丹町の森・川・海・歴史などの『地域資源』。今、町の外の人々からその「資源」の素晴らしさを学び、体験し、私たち自身が積丹のポテンシャル（潜在力・将来の可能性・発展性）に誇りと郷土愛を育もうとする取り組みが始まっています。そうした取り組みの町の外への発信が、新たな積丹の『体験型観光資源』として芽生えようとしています。

森の恵み

●森の輪プロジェクト

一般社団法人森の輪（馬場拓也代表理事・旭川市）が手がける『森と人、人と人とのつながりの輪が生まれ、広がってほしい』との願いが込められた「森の輪プロジェクト」。

積丹に自生する町木「エゾヤマザクラ」から木工職人が丁寧に製作した「森の輪」が4月16日に1歳未満の積丹っ子に贈られました。

▼森の輪



川の恵み

●余別小学校の総合学習

4月18日、余別小学校の児童8名が余別川支流で、余別・海はぐくみたい（澤貴幸会長）主催のサケ稚魚放流式に参加。

後志地区水産技術普及指導所の普及指導員より、サケの生態や「森・川・海」の栄養循環による海藻が繁茂する海を守る大切さを学んだ後、体長5cm程のサケ稚魚約2千匹を放流しました。

児童たちは、川面を元気に泳ぐ稚魚に「大きく育つてね！」とエールを送り、再会を祈りました。



海の恵み

●ウニ養殖見学

5月9日に余別小学校の2・4年生の児童5名が、東しゃこたん漁業協同組合積丹支所青年部（佐藤翔太郎長）が行っているウニ海中養殖の見学をしました。

磯焼けで身の痩せたウニを入れた籠を海から揚げ、餌の養殖コンブを入れる作業を見た児童は、「ウニ何個入っているの？」「（餌の）コンブ大きいね！」と熱心な質問や感想を話しながら見学しました。

籠の中にコンブを入れる様子を真剣なまなざしで見つめ、「大変な作業だね」と、磯焼けと戦うウニ漁業を体験しました。

●乗船体験「海上自然観察」

5月14日に余別小学校の4・6年生の児童6名が積丹神威クルーズ（柏崎祐毅代表・来岸町）



の福神丸に乗船して、余別漁港から神威岬までの海上自然観察を行いました。

ウニの漁場がどんな所にあるのか、海から眺める神威岬の絶壁の自然の迫力に喚声をあげ、郷土を知る有意義な観察会でした。

～神威岬灯台の歴史～ 次の世代へ



▲朝焼けや夕日、夜の灯台を演出する調光機能が4パターン追加された展示室

「神威岬灯台第一等不動レンズの里帰り」から3年。令和6年度は、何度も訪れる神威岬灯台ファンの全国の輪を広げようと、日本財団「海と灯台プロジェクト事業」の助成金を活用して、灯台展示室のリニューアル改修や神威岬灯台プレミアムナイトツアー、灯台マップの作成などが行われました。

●神威岬灯台・航路標識協力団体の活動

令和5年に町内外の観光関連事業者で構成する「実のなる杜推進協議会（岩井宏文代表・構成：町内外事業者7社）」が、神威岬灯台の観光資源化と維持管理に協力する「航路標識協力団体」に第1管区海上保安本部（小樽市）から指定。毎年開催している神威岬灯台内部の一般公開イベント『神威岬灯台オープンデー』が今年も5月4～5日に開催されました。

3年目の今年は、神威岬特有の強風の影響で2日間の開催でしたが、町地域おこし協力隊を卒業した小山彩由里さんがガイドを務め、道内外からの延べ約200人に灯台の案内をしました。



▲ガイドの(株)SHAKOTAN 海森学校（積丹町）・小山彩由里さん =写真左=

陸の孤島と言われた神威岬灯台。参加者は、苦難の歴史を歩んだ灯台守の暮らしぶりや、地元の小さな漁村集落の住民との絆などの灯台の歴史を学び、航路標識協力団体の役割と、積丹半島最先端の知られざる「神威岬の魅力と迫力」に感動していました。

●体験教室

「神威岬探求ツアー」

5月17日に、灯台守や神威岬灯台の役割について学び、地元での探求学習を行う体験教室・『神威岬灯台探求ツアー』が開催されました。

町内の児童8名が、神威岬自然公園のみはらし展望台や第一等不動レンズ展示室を探検し、双眼鏡を使いながら郷土が誇る岬の景観を楽しみました。

灯台の学習から、郷土の歴史と灯台の大切な役割を学ぶことができました。



令和7年 第3回町議会臨時会

令和7年第3回町議会臨時会が5月9日に招集され、議案6件が審議され、同日閉会しました。
そのあらましについてお知らせします。

行政報告

住家火災の発生について

4月10日午前1時頃、美国町（栄町地区）の住家から火災が発生し、全焼した住家の建物1棟から住人1人の遺体が見つかったほか、隣接する町有建物1棟、私有建物3棟などが被災しました。

被災された方々に、心からお見舞いを申し上げます。

町では、発災直後から警察・関係行政機関と連携して被災遺族への連絡や相談など必要な対応に努めているところです。

また、全焼した住家と隣接の町有建物の敷地が町有地であるため、町の土地所有者としての火災ごみの処理や飛散対策等住民生活環境の保全対策への対応について、余市警察署の助言を得ながら検討を急いでいるところです。

新たな国の施策事業の導入について

3月定例議会の「行政執行方針」で申し述べました、その後の動向についてご報告します。

(1) リモートセンシング地籍調査事業について

国土交通省の直轄事業として、北海道では初めて本町で実施される地籍調査事業（令和7年度効率的手法導入推進基本調査（北海道積丹町））は、過日同省での調査業務委託契約手続きが完了し、受注業者が決定しました。

調査範囲は、婦美地区・野塚丸山地区・美国地区の分収造林地や隣接する町有林等の山村部約10・43km²（1,043ha）で航空レーザ測量（リモートセンシング）を行い、その内、分

収造林団地婦美六地区の筆界推定線図作成等のモデル実証調査が予定されています。

今後5月中旬に、国土交通省地理空間情報課地籍整備室、補助監督員の公益社団法人全国国土調査協会、北海道開発局開発監理部用地課、北海道農政部農地調整課及び受注業者と町による事業実施合同打ち合わせ会議が本町で予定されています。

(2) 「海業」振興対策事業について

水産庁が全国民間公募した令和7年度「海業立ち上げ支援事業」対象地区として、第4種余別漁港地区が3月19日付けで採択されました。

補助金交付採択代表機関を「積丹町におけるブルーカードプロジェクトプロジェクト協議会（会長・茂木東しやこたん漁業協同組合長）」とする関係団体等3者で構成する「積丹町海業立ち上げ支援ウニ※コンソーシアム（三者共同体）」を事業調査主体として、「テーマ・中間蓄養や藻場造成支援、体験・教育機能を備えた海業拠点形成」の可能性調査による海業推進拠点モデ

ルづくりを開発局・道・町・漁協・漁業者・民間事業者と官民連携して今年度実施し、その成果を国・北海道へ提案するものです。

国の助成額は1,000万円（10/10補助）です。

※「コンソーシアム」

共通の目的を持つ複数の組織が協力するために結成する共同体。

審議された案件

議案第1号

教育委員会委員の任命について
任期満了による教育委員の欠員に伴い、新たに高野秀喜氏（美国町）を教育委員として任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により議会の同意を求めるもの。

（同意）

議案第2号

積丹町税条例の一部改正について

令和7年度税制改正に伴う地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律並びに関連政令が、令和7年4月1日施行されたため、積

丹町税条例の一部を改正し、個人住民税の特定親族特別控除の創設、軽自動車税（種別割）車両区分の見直し、たばこ税の課税方式の新設などをするもの。

（原案可決）

議案第3号

積丹町国民健康保険条例の一部改正について

国の法定課税限度額との差異の解消と、令和12年度を目途とする道内市町村の課税限度額及び保険税率の統一に向けて、積丹町国民健康保険審議会の答申を経て、課税限度額を現行106万円から、法定限度額と同額の109万円に引上げるもの。

また、国民健康保険税の軽減割合の内、5割・2割軽減の対象世帯の所得判定基準を国の基準額に基づき、5割軽減は1万円、2割軽減は1万5千円をそれぞれ引上げるもの。

（原案可決）

議案第4号

令和7年度積丹町一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に2億4,565万4千円を追加し、歳入歳

出予算の総額をそれぞれ35億5、634万9千円にするもの。

議案第5号

歳入は、土木費国庫補助金（社会資本整備総合交付金他）8、

令和7年度積丹町簡易水道事業会計補正予算（第1号）
地方公営企業予算の総額に3、700万円を追加し、2億1、

354万1千円、教育費国庫補助金（学校施設環境改善交付金）

656万8千円にするもの。

1、860万円、農林水産業費道補助金（小規模治山事業補助金）2、300万円、土木費道

要望中の幌武意地区水産飲雑用水施設更新事業の所要の経費について、補正予算措置するもの。

補助金（地籍調査事業補助金）

（原案可決）

163万5千円、繰越金（前年度繰越金）1、027万8千円、

議案第6号

町債（過疎対策事業債他）1億860万円を増額。

令和7年度積丹町集落排水事業会計補正予算（第1号）
地方公営企業予算の総額に3、800万円を追加し、1億3、

歳出は、治山事業費（島武意海岸探勝路被災対策関連費）4、

966万2千円にするもの。

630万円、水産振興費（海業振興支援事業補助金）100万

要望中の来岸地区集落排水施設更新事業の所要の経費について、補正予算措置するもの。

円、地籍調査事業費（地籍調査関連費）270万円、道路維持

費（橋梁長寿命化修繕及び町道等照明LED化関連費）1億2、

（原案可決）

410万円、住宅管理費（美国団地長寿命化等改修工事）1、

060万円、小学校費（エアコン整備工事）4、000万円、

中学校費（エアコン整備工事）2、300万円を増額し、一般管理

費（会計年度任用職員報酬等）204万6千円を減額。

（原案可決）

北後志消防組合積丹支署

消防ニュース

小学校で避難訓練を実施

4月30日に余別小学校、5月1日に美国小学校、同月8日に日司小学校で避難訓練を実施しました。

両校の児童は、「お・は・し・も」の「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」をしつかり守り、避難できました。

他にも、訓練用消火器を使用し、児童と先生が火点を目撃して消火体験をしました。

火災が起きたら、「消防署へ知らせること」、「初期消火をすること」、「避難すること」が大切です。

これからも、『火の用心』よろしくお願いします。

救急出動についてお願い

119番通報が入り、出動指令を受けた救急車は、現場に可能な限り一番近い場所に停車するため、ご自宅の正面や駐車場、現場とは関係のない近隣住宅の付近、または事業所の駐車場などを利用させていただく場合があります。

現場の状況や傷病者の容態によって、救急隊員だけでは活動が困難な場合があります。応援のために消防車も出動すること

があります。

また、「サイレンを鳴らさず来てほしい」と依頼されることがよくありますが、法令上で赤色灯の点灯とサイレンを鳴らして緊急走行するよう定められています。

ご迷惑をおかけしますが、効率的で迅速な救急活動のために、ご理解とご協力をお願いいたします。

■積丹支署各種出動状況

（単位：件）

	火災	救急	救助	その他
R7.4月	1	4	0	2
R7年累計 (1～4月)	1	32	1	7
R6年	0	124	13	29

まちの日記帳



後志の魅力をPR

北海道日本ハムファイターズ「北海道応援大使プロジェクト」

5/11

エスコンフィールドHOKKAIDO（北広島市）・地域PRブースで後志地域20市町村が交代で参加する特産品の販売や自治体のPRに、積丹町は5月11日に出席しました。

令和7年（1～12月）に、北海道日本ハムファイターズが行う「北海道応援大使プロジェクト」の一環として企画され、ブースには多くの観戦客が立ち寄り大盛況でした。



白熱した戦いを展開

第35回B & G杯争奪ゲートボール大会

5/13

第35回B & G杯争奪ゲートボール大会がふれあいゲートボール場（美国町）で行われ、2チーム・10名が日頃の練習の成果を発揮し、一進一退の白熱した戦いを繰り広げました。

優勝 積丹Bチーム（代表 熊本 和子）
準優勝 積丹Aチーム（代表 岡崎 一美）



ケガなく力を出し切るぞ！

体験教室「運動会トレーニング」

5/16

各小学校の運動会に向け、各種競技におけるトレーニングとケガを防ぐための準備運動やストレッチを学べる体験教室『運動会トレーニング』が開催されました。

参加した児童14名は、講師から運動するうえで大切なことを学んだほか、運動会の定番競技である「徒競走」や「玉入れ」の上達のコツをすぐに試し、楽しく体を動かしていました。



音楽を楽しむ

リフレッシュ学級「音楽療法体験」

5/20

リフレッシュ学級『音楽療法体験』が海洋センターで行われ、12名の方々が参加しました。

参加者にもおなじみとなっている音楽療法士の近藤ひとみさんを講師に招いた講話、音楽療法は今年も大好評で、参加者は、季節にちなんだ春の歌を楽しんだり、太鼓やタンバリンといった楽器を演奏したりと、近藤さんの軽快なお話に乗りながらにぎやかに楽しんでいました。



仲間につなげ！

第36回町内ソフトバレーボール大会

5/23

第36回町内ソフトバレーボール大会がB & G海洋センターアリーナで開催されました。

2チーム8名の方が参加し、交流を深めつつ、普段の活動の成果を発揮して競技に取り組んでいました。

優勝 チームぱんだ
準優勝 チームひぐま



きれいな町でよい観光を

美国婦人会の清掃活動

5/23

本格的な観光シーズンを前に、美国婦人会（魚屋友子会長・会員45名）は町内の清掃活動を行いました。

この日の清掃活動には12名が参加し、火ばさみなどを片手に約2時間をかけて熱心にごみを拾い集めました。

毎年同会が続けているボランティア活動に感謝するとともに、こうした活動がますます地域に広がることを願います。





各種自衛官等を募集します

自衛隊では、18歳～32歳までの方を募集しています。

車両、船、飛行機を扱う仕事から事務や調理など職種は50種以上あります。

応募資格等の詳しい内容はお問い合わせください。

【問い合わせ先】

自衛隊札幌地方協力本部

小樽地域事務所

TEL 0134-2215521

無料法律相談所開設

次のとおり無料法律相談所を開設します。

◆日時 6月18日(水)

午後1時～午後4時

◆定員 6人

【申込・問い合わせ先】
余市町役場 総務課

TEL 0135-2112111

※ご利用される方は、事前に申し込みが必要です。

後志広域連合職員募集

後志広域連合は後志管内16町村で税の滞納整理、国民健康保険事業、介護保険事業などの事務を共同で行う特別地方公共団体です。

令和8年4月から業務に従事する正規採用職員を募集します。

◆受験資格

高校、専門学校、短大、大学、大学院を卒業し、民間企業等における実務を3年以上経験している方で、昭和49年4月2日以降に生まれた方。

◆申込締切 6月30日まで（必着）

◆試験 一次試験（書類選考）
二次試験（面接）

【問い合わせ先】

後志広域連合 総務課

TEL 0136-5518010

こころの健康相談

次のとおりこころの健康相談窓口を開設します。

◆日時 6月26日(木)

午後2時～午後4時

◆場所 俱知安保健所余市支所
【問い合わせ先】

俱知安保健所

健康推進課健康支援係

TEL 0136-2311957

※ご利用される方は、23日(月)までに申し込みが必要です。

年金の予約相談実施中

年金事務所では、年金についての予約相談を実施しています。

ご予約の際は、基礎年金番号のわかる年金手帳や年金証書などをご準備のうえ、お問い合わせください。

【問い合わせ先】

日本年金機構

TEL 0570-0514890

「税務職員」を募集します！

札幌国税局では、国税局や税務署において、税のスペシャリストとして活躍する税務職員を募集しています。

2025年度の採用試験の概要は次のとおりです。

1. 受験資格

(1)令和7年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者

(2)令和8年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者

2. 申込受付期間（インターネット申し込み）

6月13日(金)午前9時～6月25日(水)（受信有効）

《申込専用アドレス》

<https://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

※インターネット申し込みができない場合

受験を希望する第1次試験地を管轄する国税局にお問い合わせください。

3. 第1次試験 9月7日(日) / 第1次試験合格発表 10月9日(木)

4. 第2次試験 10月15日(水)～10月24日(金)のうち指定する日

5. 最終合格者発表 11月18日(火)

【問い合わせ先】札幌国税局人事第2課採用担当 TEL 011-231-5011
又は最寄りの税務署（総務課）

今月の納期

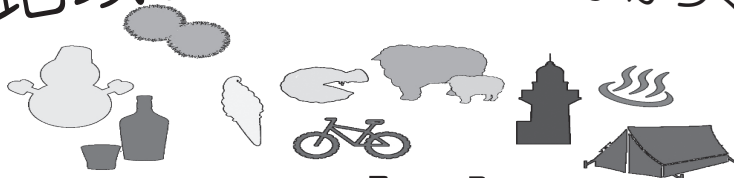
- 上下水道使用料金 5月分
納期限 6月30日(月)
- 住宅使用料 6月分
納期限 6月30日(月)
- 町道民税 第1期
納期限 6月30日(月)

（注）口座振替をご利用の方は、6月25日(水)に引き落としになりますので、前日までに残高の確認をお願いします。

また、失業、転職、病気などの理由により納期内納付が困難な方は、放置せず相談してください。そのまま放置すると、督促状が送付され、その後も納付・相談がなければ、滞納処分（預金、給与、不動産等の差押）となります。

そのような事態になる前に、早めにご相談ください。

【問い合わせ先】役場税務課 TEL 44-3384



町おこし広報

Vol.12

～町内7団体・事業所に10名～ 地域おこし協力隊員を紹介

『地域おこし協力隊』は、町外から人材を受け入れさまざまな町の活性化活動を通じて定住を図り、地域力の維持・強化を目指す国の制度です。

4月1日付で10名の地域おこし協力隊員が活躍中です。

着任挨拶 (R7年3月28日付け)



【AK Konzern (株)】

ゆうき いっせい
結城 壱政 さん

能登を思わせる積丹の自然に癒されつつ、神威ファームで美味しいコーヒーを提供できるよう頑張ります。(石川県白山市出身)

いのうえ
井上

かずや
和也

さん



【(株)しゃこまる】
(3年目)

くぼた
窪田

れいと
伶人

さん



【(株)SHAKOTAN GO】
(3年目)

しんかい
新海

もえか
萌香

さん



【AK Konzern (株)】
(3年目)

やました
山下

ちひろ
ちひろ

さん



【(株)Y' s AP】
(3年目)

やまだ
山田

たくや
拓也

さん



【(株)Y' s AP】
(2年目)

かなだ
金田

さとる
学

さん



【(株)流山】
(2年目)

みねした
峯下

こうじ
昂志

さん



【(株)流山】
(2年目)

うえの
上野

たつや
竜也

さん



【(株)新生】
(2年目)

さわだ
澤田

まさと
正

さん



【(株)TMW PRODUCTIONS】
(2年目)

6月のこよみ

1 (日) ●余別小学校運動会

13 (金) ●歌声サークル

27 (金)

●歌声サークル
●粗大ごみ収集日

※燃やせないごみの収集日ではありません

文芸だより

ー 6月の俳句ー
(美国踏青俳句会)

万緑の真只中に一人いて
笹の子の家の辺うめて夏近し
浜風をたらふく食べる鯉幟
玄関にミモザ飾りて友を待つ
甥っ子の節句に作る柏餅
古郷は昔ながらのべこ餅よ
デイサービス利用の老女夏近し

藤原 わ子
戸来 和子
河岸 悟郎
菊谷 知子
山崎美枝子
福井 新一
板垣千恵子

善意に感謝します

社会福祉法人 積丹町社会福祉協議会

杉野 勝一 様 (入舸町)

50,000円

匿名希望 (入舸町)

50,000円

ふるさと納税の状況

全国の皆さま
ご協力ありがとうございました

《令和7年4月30日現在》

170件 2,278,000円

＋ 6月の余市管内休日当番病院等 ＋

診療時間：午前9時～午後5時

日(曜日)	医療機関名	住所	電話番号
1日(日)	勝田内科皮フ科クリニック	余市町大川町	22-3843
8日(日)	中 島 内 科	余市町黒川町	22-3866
10日(火)	勤 医 協 余 市 診 療 所	余市町黒川町	22-2861
15日(日)	池 田 内 科 ク リ ニ ッ ク	余市町黒川町	23-8811
22日(日)	小 嶋 内 科	余市町黒川町	22-2245
29日(日)	林 病 院	余市町山田町	22-5188

※受診される方は、あらかじめ病院等に電話確認をお願いします。

◆ し尿収集の日程・6月 ◆

日(曜日)	地 区	日(曜日)	地 区	日(曜日)	地 区
2日(月)	入舸・幌武意	11日(水)	柳町	18日(水)	多茂木・西浦
3日(火)	幌武意・婦美	12日(木)	西仲	19日(木)	西浦・東浦
4日(水)	婦美・丸山	13日(金)	西仲・山岸	23日(月)	東浦・栄町
9日(月)	茶津・浜町	16日(月)	山岸・多茂木	24日(火)	栄町・小泊
10日(火)	浜町・中央	17日(火)	多茂木	25日(水)	寺町・小泊

交通安全はみんなの願い

(ゼロ)
死亡交通事故 0 の日

2,155日達成

(令和7年5月1日現在)

積丹町スマートフォンアプリ 「しゃとたん地域情報」

IP告知端末と同じ
配信情報がスマートフォンから「いつでも」
「どこでも」確認できます。



こちらから
ダウンロード

広報しゃとたんのアプリ 配信を始めました！

スマートフォンアプリ「マチイロ」では、
広報しゃとたんのカラー版を読むことができます。



こちらから
ダウンロード

積丹町公式LINE アカウントできました！

メニューの『AI
チャットボット』からの問い合わせで、
閉庁日や勤務時間外も回答しています。



こちらから
ぜひ友達登録

人のうごき

世帯数／ 973世帯(－1)
人 口／1,667人(－6)
男 ／ 782人(－3)
女 ／ 885人(－3)

●転入／14人(＋9) ●転出／15人(－9)
●出生／ 0人(±0) ●死亡／ 5人(＋2)

令和7年4月30日現在、()内は前月比

佐藤 紀彦 84歳 美国町
小林 誠 69歳 美国町

おくやみ(死亡)

慶 弔 録